



保護司とは

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。地域の人々や事情などにも精通し、地域住民と同じ目線で親身に対応します。

まちを照らす地域のチカラ 更生の道へともに寄り添う、**保護司**に注目

保護司の主な活動

保護観察を受けている人が再び過ちを犯すことが無いよう、**立ち直りを支援する「処遇活動」**と、**犯罪や非行を生まない地域づくりのための「地域活動」**があります。

① 処遇活動

再犯を防ぐことが、地域の安全にもつながります

保護観察を受けている人と定期的に面接をし、相談に乗ったり、更生を図るための約束事を守るように指導したりします。



② 地域活動

毎年7月は、「**社会を明るくする運動 強調月間**」「**再犯防止啓発月間**」として、講演会やワークショップなどさまざまな活動を展開しています。また、犯罪防止の啓発だけでなく、**地域住民の更生保護に関する相談対応**なども行っています。

活動例

- 地域などと連携した講演会・ワークショップ
- 更生保護相談・こども相談
- 「社会を明るくする運動」大田区民のつどい、地区集会での啓発活動
- ボランティア団体との連携による小・中学生への“ともだち活動”

相談窓口 **大田区更生保護サポートセンター**

TEL 3739-1734 FAX 3739-1738



ホゴちゃん サラちゃん

更生保護
マスコット
キャラクター

INTERVIEW

大田区保護司会

さがわ けん

会長 **佐川 健** さん（保護司歴16年目）



更生を支える地域の絆が、 未来をひらく

大田区保護司会は、「**誰一人取り残さない共生社会の実現に向けて**」を理念に掲げ、罪を犯した人が地域の中で立ち直るための支援を行っています。孤立させず、寄り添い、再び歩み出せるよう見守ることが私たちの大切な役割です。また、犯罪や非行の未然防止に向けた啓発活動を通じて、地域の理解と協力の輪を広げています。更生を支える地域の絆こそが、安心して暮らせる「**心やすらぎ 未来へはばたく 笑顔のまち 大田区**」を築く力になると信じ、日々活動を行っています。

小さな変化に心を配り、差し伸べる手の温もりを大切に活動しています



副会長
すずき しげかつ
鈴木 茂克さん(21年目)

副会長・サポートセンター長
おかむら さちこ
岡村 幸子さん(30年目)

「社会を明るくする運動」については4面へ

未来をつくる
おおたアクション!



大田区更生保護サポートセンター

大田区保護司会には、全国でも多い213名の保護司が在籍しています。その活動の拠点が更生保護サポートセンターです。開設当時は全国でも先駆的な施設で、各地の保護司会から見学が絶えず、法務大臣が視察に来

たことも。多くの保護司が地域としての見守りを支援しています。開設して17年、更生保護活動を支える拠点としての役割を担っています。

問 総務課総務担当 TEL 5744-1142 FAX 5744-1505

